

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	2022年3月10日まで（2010年11月15日設定）
運用方針	安定したインカムゲインの確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	主要先進国通貨建の国際機関債
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主要先進国通貨建の国際機関債を主要投資対象とします。 ・ 流動性、投資環境等を考慮し、一部、主要先進国の自国通貨建の国債に投資する場合があります。 ・ 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。 ・ 各通貨の組入比率は、「参照金利」や「債券市場の流動性」等を基に決定します。
主な組入制限	外貨建資産への投資は、制限を設けません。
分配方針	毎月10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないこともあります。）

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

国際機関債オープン （為替ヘッジあり）



第115期（決算日：2020年6月10日）
 第116期（決算日：2020年7月10日）
 第117期（決算日：2020年8月11日）
 第118期（決算日：2020年9月10日）
 第119期（決算日：2020年10月12日）
 第120期（決算日：2020年11月10日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「国際機関債オープン（為替ヘッジあり）」は、去る11月10日に第120期の決算を行いましたので、法令に基づいて第115期～第120期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額				(参考指数) ブルームバーグ・バークレイズ・ グローバル総合： 国際機関債インデックス (円ヘッジベース)		債 組 入 比 率	券 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配	み 金	期 騰 落	中 率	期 騰 落				
	円	円	%		円	%	%	%	百万円	
91期(2018年6月11日)	8,786	15	△0.1	160.23	△0.3	90.7	—	12,133		
92期(2018年7月10日)	8,809	15	0.4	161.30	0.7	91.6	—	11,939		
93期(2018年8月10日)	8,786	15	△0.1	161.69	0.2	92.1	—	11,854		
94期(2018年9月10日)	8,780	15	0.1	161.20	△0.3	91.5	—	11,748		
95期(2018年10月10日)	8,693	15	△0.8	159.83	△0.8	93.7	—	11,553		
96期(2018年11月12日)	8,711	15	0.4	160.66	0.5	91.7	—	11,347		
97期(2018年12月10日)	8,760	15	0.7	161.73	0.7	95.0	—	11,298		
98期(2019年1月10日)	8,758	15	0.1	161.83	0.1	91.6	—	11,163		
99期(2019年2月12日)	8,833	15	1.0	163.28	0.9	96.9	—	11,161		
100期(2019年3月11日)	8,866	15	0.5	164.18	0.5	96.0	—	10,934		
101期(2019年4月10日)	8,876	15	0.3	165.21	0.6	95.8	—	11,051		
102期(2019年5月10日)	8,904	10	0.4	165.50	0.2	94.2	—	11,073		
103期(2019年6月10日)	9,008	10	1.3	167.44	1.2	94.3	—	11,150		
104期(2019年7月10日)	9,042	10	0.5	168.93	0.9	93.7	—	11,251		
105期(2019年8月13日)	9,159	10	1.4	172.44	2.1	94.1	—	11,360		
106期(2019年9月10日)	9,141	10	△0.1	171.77	△0.4	96.1	—	11,353		
107期(2019年10月10日)	9,124	10	△0.1	171.76	△0.0	96.7	—	11,094		
108期(2019年11月11日)	8,945	10	△1.9	169.27	△1.4	95.4	—	10,835		
109期(2019年12月10日)	8,947	10	0.1	169.59	0.2	95.9	—	10,776		
110期(2020年1月10日)	8,910	10	△0.3	169.32	△0.2	97.9	—	10,648		
111期(2020年2月10日)	8,999	10	1.1	171.53	1.3	97.0	—	10,539		
112期(2020年3月10日)	9,202	10	2.4	175.50	2.3	94.5	—	10,269		
113期(2020年4月10日)	8,962	10	△2.5	171.46	△2.3	97.4	—	9,242		
114期(2020年5月11日)	9,037	10	0.9	173.21	1.0	96.4	—	9,267		
115期(2020年6月10日)	9,026	10	△0.0	173.16	△0.0	97.1	—	9,202		
116期(2020年7月10日)	9,088	10	0.8	174.59	0.8	97.1	—	9,222		
117期(2020年8月11日)	9,098	10	0.2	174.48	△0.1	98.9	—	9,180		
118期(2020年9月10日)	9,059	10	△0.3	174.15	△0.2	97.6	—	9,083		
119期(2020年10月12日)	9,061	10	0.1	174.84	0.4	98.2	—	8,986		
120期(2020年11月10日)	9,025	10	△0.3	174.32	△0.3	98.5	—	8,897		

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 参考指数は、ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合：国際機関債インデックス（円ヘッジベース）です。

ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合：国際機関債インデックスとは、ブルームバーグが算出する世界の投資適格国際機関債の値動きを表す指数です。

ブルームバーグ（BLOOMBERG）は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー（Bloomberg Finance L.P.）の商標およびサービスマークです。バークレイズ（BARCLAYS）は、ライセンスに基づき使用されているバークレイズ・バンク・ビーエルシー（Barclays Bank Plc）の商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・バークレイズ・インデックス（BLOOMBERG BARCLAYS INDICES）に対する一切の独占的権利を有しています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		（参考指数） ブルームバーグ・バークレイズ・ グローバル総合： 国際機関債インデックス （円ヘッジベース）		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
第115期	(期首) 2020年5月11日	円 9,037	% —	173.21	% —	% 96.4	% —
	5月末	9,053	0.2	173.74	0.3	98.3	—
	(期末) 2020年6月10日	9,036	△0.0	173.16	△0.0	97.1	—
第116期	(期首) 2020年6月10日	9,026	—	173.16	—	97.1	—
	6月末	9,094	0.8	174.42	0.7	97.2	—
	(期末) 2020年7月10日	9,098	0.8	174.59	0.8	97.1	—
第117期	(期首) 2020年7月10日	9,088	—	174.59	—	97.1	—
	7月末	9,120	0.4	175.15	0.3	98.9	—
	(期末) 2020年8月11日	9,108	0.2	174.48	△0.1	98.9	—
第118期	(期首) 2020年8月11日	9,098	—	174.48	—	98.9	—
	8月末	9,049	△0.5	173.94	△0.3	97.2	—
	(期末) 2020年9月10日	9,069	△0.3	174.15	△0.2	97.6	—
第119期	(期首) 2020年9月10日	9,059	—	174.15	—	97.6	—
	9月末	9,085	0.3	174.86	0.4	97.2	—
	(期末) 2020年10月12日	9,071	0.1	174.84	0.4	98.2	—
第120期	(期首) 2020年10月12日	9,061	—	174.84	—	98.2	—
	10月末	9,081	0.2	175.46	0.4	96.6	—
	(期末) 2020年11月10日	9,035	△0.3	174.32	△0.3	98.5	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

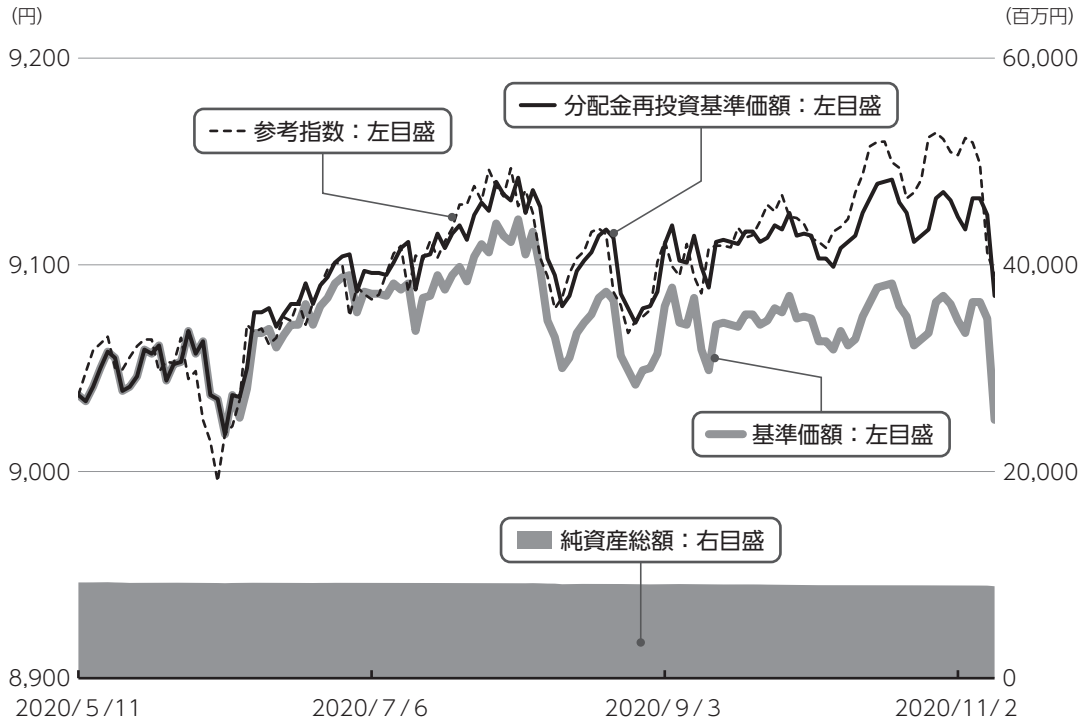
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第115期～第120期：2020年5月12日～2020年11月10日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第115期首	9,037円
第120期末	9,025円
既払分配金	60円
騰落率	0.5%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ0.5%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

▶ 基準価額の主な変動要因

上昇要因

保有債券の利息収入を得られたことなどが基準価額の上昇要因となりました。

第115期～第120期：2020年5月12日～2020年11月10日

投資環境について

債券市況

主要先進国の長期金利はまちまちの動きとなりました。

米国債券市場では、2020年6月にかけて世界景気回復への期待感が高まったことなどを背景に一時的に金利上昇圧力が強まる局面はあったものの、その後は新型コロナウイルスの感染再拡大への懸念が高まったことなどから、長期金利は低下基調で推移しました。8月に入ると、大規模な国債増発による需給悪化懸念や、米連邦準備制度理事会（FRB）による金融政策の枠組みの見直しなどを受けて長期金利は上昇基調に転じました。その後も、米国大統領選でバイデン候補が勝利するとの観測が高まり大規模財政支出による国債増発懸念が燻ったほか、新型コロナウイルスのワクチン開発期待を背景に投資家のリスクセンチメントが改善したことなどから、長期金利はさらに上昇しました。当作成期を通じてみると長期金利は上昇しました。

ユーロ圏債券市場では、米国債券市場と同様、2020年6月にかけて一時的に金利

上昇圧力が強まる局面はあったものの、その後は欧州における新型コロナウイルスの感染再拡大や英国の欧州連合（EU）離脱交渉の決裂懸念などを背景に、ドイツの長期金利は低下基調で推移しました。当作成期末にかけては、ワクチン開発期待などを背景に、ドイツの長期金利は上昇に転じました。当作成期を通じてみるとドイツの長期金利は概ね横ばいとなりました。

豪州債券市場では、世界景気回復への期待感が高まった2020年6月や、米国長期金利が大幅に上昇した8月にかけて、金利上昇圧力が強まる局面が見られたものの、9月以降は豪州連邦準備銀行（RBA）の追加金融緩和策への期待が高まったことなどから、長期金利は概ね低下基調で推移しました。11月の金融政策決定会合では、RBAは利下げと国債買入年限の長期化を含む追加金融緩和策を決定し、長期金利は低位での推移が継続しました。当作成期を通じてみると長期金利は低下しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

主要先進国通貨建の国際機関債を主要投資対象とし、国際機関債の組入比率は高位を保ち

ました。また、債券市場における流動性の確保およびデュレーション調整等の観点から、

米国債などの国債にも一部投資を行いました。各通貨の組入比率は、参照金利（為替ヘッジコスト控除後の金利水準）や債券市場の流動性などを基に決定しました。その結果、ユーロ、米ドルなどの通貨の組入比率を高めとしました。

ポートフォリオでは、最上級格付であるAAA格相当の債券を中心に組み入れを行いました。

デュレーションについては、当作成期の初めは6.3でしたが、当作成期末は6.7となりました。

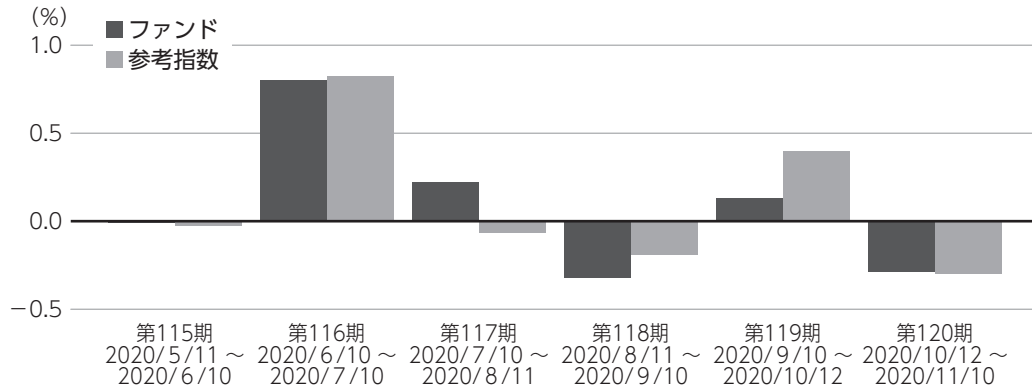
※デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。

外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかる運用を行いました。

第115期～第120期：2020/5/12～2020/11/10

当投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合：国際機関債インデックス（円ヘッジベース）です。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第115期 2020年5月12日～ 2020年6月10日	第116期 2020年6月11日～ 2020年7月10日	第117期 2020年7月11日～ 2020年8月11日	第118期 2020年8月12日～ 2020年9月10日	第119期 2020年9月11日～ 2020年10月12日	第120期 2020年10月13日～ 2020年11月10日
当期分配金 （対基準価額比率）	10 (0.111%)	10 (0.110%)	10 (0.110%)	10 (0.110%)	10 (0.110%)	10 (0.111%)
当期の収益	8	10	10	6	8	6
当期の収益以外	1	—	—	3	1	3
翌期繰越分配対象額	245	247	247	243	242	238

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

引き続き、主要先進国通貨建の国際機関債を主要投資対象とし、流動性・投資環境等を考慮し、一部、主要先進国の自国通貨建の国債に投資するなどして、安定したインカムゲインの確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行う方針です。

各通貨の組入比率は、参照金利（為替ヘッジコスト控除後金利水準）や債券市場の流動性等を基に決定する方針です。

ポートフォリオでは、引き続き、最上級格付であるA A A格相当の債券を中心に組み入れを行う方針です。

外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。

2020年5月12日～2020年11月10日

1万口当たりの費用明細

項目	第115期～第120期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	27	0.292	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(13)	(0.138)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(13)	(0.138)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.017)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.008	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.006)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	28	0.300	

作成期中の平均基準価額は、9,072円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

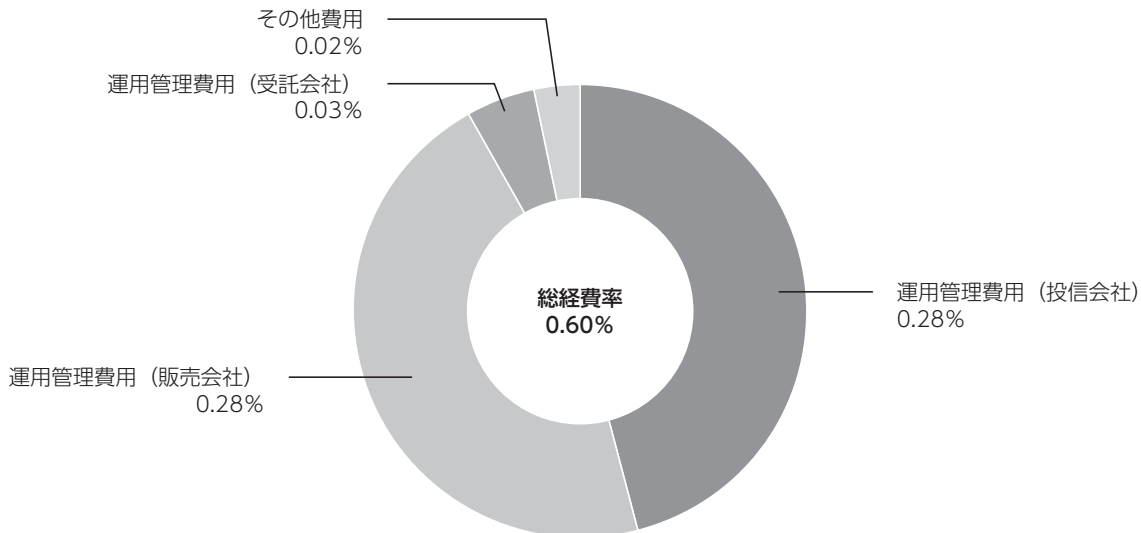
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.60%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年5月12日～2020年11月10日)

公社債

			第115期～第120期	
			買付額	売付額
外	アメリカ	国債証券	千アメリカドル —	千アメリカドル 1,745
		特殊債券	2,727	—
	カナダ	特殊債券	千カナダドル 3,630	千カナダドル 2,391
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
国	ドイツ	国債証券	1,568	—
		国際機関	特殊債券	5,786
	オーストラリア	特殊債券	千オーストラリアドル —	千オーストラリアドル 2,783

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2020年5月12日～2020年11月10日)

利害関係人との取引状況

区分	第115期～第120期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替先物取引	18,796	17,373	92.4	18,229	17,359	95.2
為替直物取引	577	297	51.5	1,295	386	29.8

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2020年11月10日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第120期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 18,000	千アメリカドル 19,553	千円 2,057,215	% 23.1	% —	% 6.0	% 15.3	% 1.8
カナダ	千カナダドル 6,000	千カナダドル 7,112	574,914	6.5	—	6.5	—	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	1,500	1,576	195,934	2.2	—	2.2	—	—
国際機関	39,400	42,685	5,304,471	59.6	—	51.1	8.5	—
イギリス	千イギリスポンド 700	千イギリスポンド 836	115,834	1.3	—	1.3	—	—
スウェーデン	千スウェーデンクローネ 20,000	千スウェーデンクローネ 21,634	263,724	3.0	—	—	3.0	—
オーストラリア	千オーストラリアドル 3,000	千オーストラリアドル 3,335	255,348	2.9	—	—	2.9	—
合 計	—	—	8,767,444	98.5	—	67.0	29.7	1.8

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘	柄	第120期末					償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額				
				外貨建金額	邦貨換算金額			
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円			
	国債証券	2.625 T-NOTE 290215	2,625	2,500	2,860	300,999	2029/2/15	
	特殊債券	0.625 EIB 250725	0.625	500	502	52,833	2025/7/25	
		1.75 ASIAN DEV 290919	1.75	1,000	1,060	111,607	2029/9/19	
		2.25 EIB 220815	2.25	1,500	1,553	163,472	2022/8/15	
		2.5 ASIAN DEV 271102	2.5	1,000	1,112	117,088	2027/11/2	
		2.5 IBRD 250729	2.5	1,500	1,634	171,952	2025/7/29	
		2.5 INTL BK RECON 241125	2.5	10,000	10,828	1,139,261	2024/11/25	
小	計					2,057,215		
カナダ			千カナダドル	千カナダドル				
	特殊債券	4.4 IADB 260126	4.4	3,000	3,543	286,426	2026/1/26	
		4.55 EUROFIMA 270330	4.55	3,000	3,569	288,487	2027/3/30	
小	計					574,914		
ユーロ			千ユーロ	千ユーロ				
	ドイツ	国債証券	0 BUND 300815	—	1,500	1,576	195,934	2030/8/15
	国際機関	特殊債券	0.1 EUROPEAN U 401004	0.1	1,600	1,599	198,728	2040/10/4
			0.125 EIB 250415	0.125	500	516	64,197	2025/4/15
			0.25 IBRD 290521	0.25	11,000	11,465	1,424,810	2029/5/21
			0.625 EIB 290122	0.625	4,500	4,889	607,678	2029/1/22
			0.75 EURO STABI 280905	0.75	5,500	6,005	746,259	2028/9/5
			0.875 EFSF 270726	0.875	4,500	4,908	610,005	2027/7/26
			0.95 EFSF 280214	0.95	7,000	7,707	957,799	2028/2/14
			2.75 EIB 250915	2.75	4,800	5,592	694,991	2025/9/15
小	計					5,500,406		
イギリス			千イギリスポンド	千イギリスポンド				
	国債証券	1.75 GILT 490122	1.75	700	836	115,834	2049/1/22	
小	計					115,834		
スウェーデン			千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ				
	特殊債券	2.75 EIB 231113	2.75	20,000	21,634	263,724	2023/11/13	
小	計					263,724		
オーストラリア			千オーストラリアドル	千オーストラリアドル				
	特殊債券	4.25 INTL FINANCE 230821	4.25	3,000	3,335	255,348	2023/8/21	
小	計					255,348		
合	計					8,767,444		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2020年11月10日現在)

項 目	第120期末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 8,767,444	% 98.1
コール・ローン等、その他	170,386	1.9
投資信託財産総額	8,937,830	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産（8,834,377千円）の投資信託財産総額（8,937,830千円）に対する比率は98.8%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=105.21円	1 カナダドル=80.83円	1 ユーロ=124.27円	1 イギリスポンド=138.52円
1 スウェーデンクローネ=12.19円	1 オーストラリアドル=76.56円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第115期末	第116期末	第117期末	第118期末	第119期末	第120期末
	2020年6月10日現在	2020年7月10日現在	2020年8月11日現在	2020年9月10日現在	2020年10月12日現在	2020年11月10日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	18,078,052,734	18,829,546,205	18,185,014,893	17,911,604,544	17,767,293,049	17,600,366,869
コール・ローン等	530,213,775	423,022,750	185,539,917	360,753,813	268,519,153	116,189,436
公社債(評価額)	8,933,301,738	8,956,741,785	9,079,641,417	8,865,581,148	8,825,097,860	8,767,444,823
未収入金	8,555,823,490	9,379,131,161	8,862,997,370	8,634,514,960	8,634,514,960	8,668,513,110
未収利息	55,737,373	67,275,639	51,823,383	45,292,217	35,533,928	44,868,208
前払費用	2,156,699	2,164,514	3,412,143	3,438,747	1,216,102	527,494
その他未収収益	819,659	1,210,356	1,600,663	2,023,659	2,411,046	2,823,798
(B) 負債	8,875,229,542	9,607,166,177	9,004,679,202	8,828,169,528	8,780,537,465	8,702,590,524
未払金	8,855,257,200	9,581,920,628	8,989,374,300	8,811,229,900	8,764,875,800	8,675,607,000
未払収益分配金	10,195,614	10,147,532	10,090,403	10,026,515	9,917,601	9,859,514
未払解約金	5,315,229	10,643,242	474,174	2,513,542	1,085,601	12,932,557
未払信託報酬	4,427,415	4,421,180	4,704,725	4,366,069	4,623,519	4,159,989
未払利息	681	237	103	561	60	77
その他未払費用	33,403	33,358	35,497	32,941	34,884	31,387
(C) 純資産総額(A-B)	9,202,823,192	9,222,380,028	9,180,335,691	9,083,435,016	8,986,755,584	8,897,776,345
元本	10,195,614,048	10,147,532,738	10,090,403,833	10,026,515,280	9,917,601,551	9,859,514,493
次期繰越損益金	△ 992,790,856	△ 925,152,710	△ 910,068,142	△ 943,080,264	△ 930,845,967	△ 961,738,148
(D) 受益権総口数	10,195,614,048口	10,147,532,738口	10,090,403,833口	10,026,515,280口	9,917,601,551口	9,859,514,493口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,026円	9,088円	9,098円	9,059円	9,061円	9,025円

○損益の状況

項 目	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期	第120期
	2020年5月12日～ 2020年6月10日	2020年6月11日～ 2020年7月10日	2020年7月11日～ 2020年8月11日	2020年8月12日～ 2020年9月10日	2020年9月11日～ 2020年10月12日	2020年10月13日～ 2020年11月10日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	13,114,445	12,551,048	12,641,362	11,097,329	11,519,930	10,545,428
受取利息	12,739,734	12,207,418	12,281,767	10,712,735	11,178,494	10,172,376
その他収益金	384,132	364,767	369,711	396,304	347,212	388,617
支払利息	△ 9,421	△ 21,137	△ 10,116	△ 11,760	△ 5,776	△ 15,565
(B) 有価証券売買損益	△ 8,912,153	64,967,746	12,145,483	△ 35,276,713	5,123,273	△ 32,770,660
売買益	416,757,109	167,982,586	439,076,880	64,179,586	63,180,983	206,013,829
売買損	△ 425,669,262	△ 103,014,840	△ 426,931,397	△ 99,456,299	△ 58,057,710	△ 238,784,489
(C) 信託報酬等	△ 4,572,883	△ 4,537,115	△ 4,829,850	△ 4,485,688	△ 4,748,359	△ 4,282,782
(D) 当期繰損益金(A+B+C)	△ 370,591	72,981,679	19,956,995	△ 28,665,072	11,894,844	△ 26,508,014
(E) 前期繰越損益金	△ 86,760,225	△ 96,656,152	△ 33,599,025	△ 23,504,946	△ 61,445,695	△ 59,037,455
(F) 追加信託差損益金	△ 895,464,426	△ 891,330,705	△ 886,335,709	△ 880,883,731	△ 871,377,515	△ 866,333,165
(配当等相当額)	(170,361,305)	(169,742,171)	(168,868,060)	(168,070,649)	(166,339,947)	(165,471,152)
(売買損益相当額)	(△1,065,825,731)	(△1,061,072,876)	(△1,055,203,769)	(△1,048,954,380)	(△1,037,717,462)	(△1,031,804,317)
(G) 計(D+E+F)	△ 982,595,242	△ 915,005,178	△ 899,977,739	△ 933,053,749	△ 920,928,366	△ 951,878,634
(H) 収益分配金	△ 10,195,614	△ 10,147,532	△ 10,090,403	△ 10,026,515	△ 9,917,601	△ 9,859,514
次期繰越損益金(G+H)	△ 992,790,856	△ 925,152,710	△ 910,068,142	△ 943,080,264	△ 930,845,967	△ 961,738,148
追加信託差損益金	△ 895,464,426	△ 891,330,705	△ 886,335,709	△ 880,883,731	△ 871,377,515	△ 866,333,165
(配当等相当額)	(170,361,305)	(169,742,171)	(168,868,060)	(168,070,649)	(166,339,947)	(165,471,152)
(売買損益相当額)	(△1,065,825,731)	(△1,061,072,876)	(△1,055,203,769)	(△1,048,954,380)	(△1,037,717,462)	(△1,031,804,317)
分配準備積立金	79,899,052	81,017,749	80,571,354	76,384,164	73,777,571	69,645,998
繰越損益金	△ 177,225,482	△ 114,839,754	△ 104,303,787	△ 138,580,697	△ 133,246,023	△ 165,050,981

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

① 作成期首（前作成期末）元本額 10,255,379,044円

 作成期中追加設定元本額 105,219,202円

 作成期中一部解約元本額 501,083,753円

 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.9025円です。

② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は961,738,148円です。

③ 分配金の計算過程

項 目	2020年5月12日～ 2020年6月10日	2020年6月11日～ 2020年7月10日	2020年7月11日～ 2020年8月11日	2020年8月12日～ 2020年9月10日	2020年9月11日～ 2020年10月12日	2020年10月13日～ 2020年11月10日
費用控除後の配当等収益額	8,541,562円	11,816,489円	10,178,139円	6,611,641円	8,233,116円	6,262,646円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	170,361,305円	169,742,171円	168,868,060円	168,070,649円	166,339,947円	165,471,152円
分配準備積立金額	81,553,104円	79,348,792円	80,483,618円	79,799,038円	75,462,056円	73,242,866円
当ファンドの分配対象収益額	260,455,971円	260,907,452円	259,529,817円	254,481,328円	250,035,119円	244,976,664円
1万口当たり収益分配対象額	255円	257円	257円	253円	252円	248円
1万口当たり分配金額	10円	10円	10円	10円	10円	10円
収益分配金金額	10,195,614円	10,147,532円	10,090,403円	10,026,515円	9,917,601円	9,859,514円

○分配金のお知らせ

	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期	第120期
1万口当たり分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。